

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名		文化財等の公開活用推進地域活性化事業		担当部局庁	文化庁			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成25年度		担当課室	文化庁文化財部記念物課 文化庁文化財部参事官(建造物担当)			記念物課長 矢野 和彦 参事官(建造物担当) 村田 健一	
会計区分		一般会計		施策名	XⅢ-2 文化財の保存及び活用の充実				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		文化財保護法 第10条、第12条、第13条、第14条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針) (平成23年2月8日閣議決定) 日本再生戦略(平成24年7月31日閣議決定)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		<p>国及び地域の貴重な文化財(たから)を、復元・整備・展示・公開等とおして、その魅力を最大限引き出し、地域にとつての「歴史・文化」、我が国とつての「歴史・文化」を学び伝えることで、地域のコミュニティを育むとともに、国内外から人を呼び込む。「地域の「たから」として守り伝えるためには、「安心・安全」が確保することが必要不可欠の要素であり、特に、実際に住民が居住し、生活と共存している伝統的建造物群の耐震化等を進めることで、住民の安全につなげる。</p> <p>地域のまちづくりに直結する史跡等においては、「保存整備」、「活用」の要素を、総合的に組み合わせることによって、それぞれの文化財の特性や地元コミュニティの活動に即した、魅力ある地域づくりに資するとともに、画一的ではない、我が国の多様で心豊かな歴史文化を地域で育み、そのためのマネジメントを高める。</p>							
事業概要 (5行程度以内。別添可)		<p>本事業では、地域のみならず、世界にも誇るべき文化財を核として、日本再生戦略にも位置づけられている観光振興や地域活性化を図るため、「活用」と「安心・安全」の観点から、以下の総合的な支援を行う。(補助率50%~85%)</p> <p>(公開・活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> 重要文化財等の歴史的建造物の公開活用のための設備 史跡等の魅力を高める、地域の観光振興に資する復元等への支援 地域の文化財の拠点となるべき文化財を「知る」・「学ぶ」・「遊ぶ」ためのガイダンス施設等の設備 歴史の証左として引き継がれてきた埋蔵文化財の積極的な公開活用のための支援 地元住民、国内外から人を呼び込む保存と活用の両立を図った観光振興のための環境整備への支援等(安心・安全のための防災対策) 伝統的建造物群保存地区などは、重要文化財及び登録文化財、歴史的な街並など人の生活と歴史が共存している。古くからの建物であることや立地条件などから災害に対して脆弱であり耐震化等各種防災対策への支援 大規模な史跡等の防災への取組に対する支援等 							
実施方法		<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算の状況	当初予算						6,110
			補正予算						
			繰越し等						
		計						6,110	
執行額									
執行率(%)									
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(26年度)	
		成果実績			-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
		補助事業実施件数	活動実績(当初見込み)		-	-	-	※25年度の活動見込である。 (210)	
単位当たりコスト		史跡等を活かした魅力ある地域づくり総合活用支援推進事業 38(百万円/件) 重要文化財等建造物公開活用事業 ・重要文化財等建造物整備事業 13.1(百万円/件) ・重要伝統的建造物群保存地区耐震化等各種防災対策事業 100(百万円/地区)		算出根拠	史跡等を活かした魅力有る地域づくり総合活用支援推進事業 要求額 3,800百万円/補助対象件数 100件 重要文化財等建造物公開活用事業 ・重要文化財等建造物整備事業 要求額 1,310百万円/補助対象件数 100件 ・重要伝統的建造物群保存地区耐震化等各種防災対策事業 要求額 1,000百万円/補助対象件数 10地区				
平成24年度内訳	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	国宝重要文化財等保存整備費補助金		-	6,110百万円					
	計		-	6,110百万円	要求額のうち重点要求6,110百万円				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	・文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)の重点戦略に挙げられており、国として実施する必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	・補助対象事業については、全都道府県から事業計画聴取を行い、事業の緊急性・有効性を勘案して決定する。 ・補助対象経費については、各事業要項で厳格に定める。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	・実績報告書の精査を行うとともに、整備された施設、成果物の活用状況の現地確認、会計処理などの実地検査等を行い、より適正に補助金が執行されるよう努める。 ・成果目標は、地域の活性化や、耐震化等による安心・安全の推進という観点から定量的な数値を示すことはできないが、事業の推進により、文化財を核とした観光振興や地域活性化を図っていく。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)の重点戦略(4)(文化財の特性や適切な保存に配慮しつつ、多様な手法を用いて積極的な公開・活用を行い、広く国民が文化財に親しむ機会を充実する)及び重点戦略(5)(文化財建造物、史跡、博物館や伝統芸能等の各地に所在する有形・無形の文化芸術資源を、その価値の適切な継承にも配慮しつつ、地域振興、観光・産業振興等に活用するための取組を進める)に沿った事業を実施するものである。</p> <p>また、日本再生戦略においても、重点取組項目としてⅣ-2-(1)-④観光振興【観光立国戦略】及びⅣ-2-(2)-③持続可能である活力ある国土・地域の形成【国土・地域活力戦略】で定められており、国として実施する必要がある。</p> <p>申請内容、積算等について、各事業要項に照らして精査し、効果的・効率的な執行に努める。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
<p>本事業は、事業の成果目標等も立てられ、事業効果についても適切に検討されており、広く国民のニーズに応える事業であると考えられることから、当省の事業として実施することが必要と認められる。</p>			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p> <p>○文化芸術の振興に関する基本的な方針(第3次基本方針)(平成23年2月8日閣議決定) http://www.bunka.go.jp/bunka_gyousei/housin/kihon_housin_3ji.html ○日本再生戦略(平成24年7月31日閣議決定) http://www.npu.go.jp/policy/pdf/20120731/20120731.pdf</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記入したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

文化庁
6,110百万円



【支出委任】

A
都道府県
全47機関
6,110百万円

安心・安全を担保するための伝統的建造物群を対象とした各種防災対策をはじめ、文化財の魅力を最大限引き出す復元・整備・展示等の実施に対する補助



【補助】

B
所有者、管理団体等
全210機関
6,110百万円

安心・安全を担保するための伝統的建造物群を対象とした各種防災対策をはじめ、文化財の魅力を最大限引き出す復元・整備・展示等の実施に必要な経費を支出

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.都道府県			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	支出委任	6,110			
計		6,110	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事業費	@38百万円×100団体	3,800			
事業費	@13.1百万円×100件	1,310			
事業費	@100百万円×10地区	1,000			
計		6,110	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かるよ
 うに記載)